バラエティ豊かなラインナップ
チョコエッグ
本物のおいしさ
セコイヤチョコレート
フルタ製菓株式会社
〒544-0023 大阪市生野区林寺6-7-22

菓子・食品・パン関連資材専門紙 流通記者会加盟紙
令和8年 1月2日（金曜日）
（毎月12、22日発行）第2354号 増刊
昭和41年7月2日第3種郵便物認可

菓業食品新聞
The Journal of confectionery

URL：https://okashi.info e-mail：ks-news@okashi.info

発行所 〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 11-38-618
TEL 06(6385)1717 FAX06(6385)0150
株式会社 菓業食品新聞社
支社・京都
発行人 狩野 智子 一カ年 8,800円

原材料・資材・エネルギー高止まり
チョコレートの規格変更品増える

令和8年の幕が明けた。昨年10月に国内初の女性首相が誕生し、スピーディーな経済対策により、かつてない高支持率で推移している。原材料、資材、エネルギー高騰が課題となってもう何年目だろうか。商品価格、人件費引き上げが奨められるが、メーカー、消費者ともに限界がある。食の必需品である米や卵も高止まりしている。菓子も、特にチョコレートはカカオ豆高騰から高価格帯商品となり、「準チョコレート」に規格変更のものが急増している。大手の商品で、パッケージはどう見ても美味しそうなチョコレートだが、価格が安く食べてみるとチョコレートの味とほぼ遠く、内容に「菓子」と表示されていた。チョコ好きの人は、裏面を見て購入することが今後も増えてくるだろう。規格変更も味を吟味しなければ大手メーカーでも信用を損なってしまう。以前のようにチョコレート売場で「チョコレート」が棚を埋める時代が戻ってきてほしい。

菓子博大成功
次回開催地の励みに

昨年、北海道旭川で8年ぶりに菓子博が開催された。経費削減を図り初めてのコンパクトな開催としたが、予想を上回る大勢の人で賑わい大成功となり、地域の人たちにも高く評価された。ひとえに関連の方々の尽力の賜物であり、新モデルを構築できたことは、未来の開催地に向けての何よりもの励みとなる。ただ、8年は長すぎた。できることなら、4年後の開催に向けてどこか手を挙げてもらえないものか。

万博グッズ
販売好調で延長

日本で20年ぶり、大阪開催から55年ぶりの万博が大阪で半年間開催され無事に閉幕した。はじめはマイナス意見の多い展開だったが後半から盛り返し、万博ロス民と呼ばれる層が生まれるほどの惜しまれぶりだ。そもそも公式キャラクターのミャクミャクは、世界からも「不気味」と悪評だったが、ある頃から一転し、閉幕後もミャクミャク熱は冷めず、公式グッズの店舗は長蛇の列で営業が3月まで延長されるが、さらに延長の可能性も。万博関連に数十万円使ったという人も少なくない。人生で万博はもうないという希少性がお金を惜しまない気持ちにマッチしたのだ。トータル3兆540億円超えの経済効果とのことだが、今後もグッズ販売が押し上げるだろう。閉幕後に開催されたイタリア館の展示チケットは即完売、万博に参加した国の飲食店の開業など波及効果にも大きく期待できそうだ。

サイバーテロ増加
強固な体制構築を

あらゆる業界でデジタル化が進む現代、サイバーテロの件数が年々増加している。アサヒGHDがランサムウェアのテロに遭ってから3カ月。ビールの出荷が未だに一部に留まり、他の飲料メーカーは穴埋めに対応しきれず、歳暮商戦にも多大な影響が出た。大手事務用品アスクルや無印良品も被害を受けた。犯人を特定できず、復旧に相当な時間と労力が必要となる。どこも人ごとではない。テロの脅威にも屈しない強固な体制を構築しなければならない。

丙午歳（ひのえうまどし）
菓匠館 福壽堂秀信
＝初春のよろこび
嘉祥菓にこめる＝干支菓 福壽の午（馬）
古来より午は家の財宝とされ、陽気、機敏の性あり
飛躍の午年 福禄成就を祈念する 縁起のよい「福壽の午」です

新年おめでとうございます。昨年12月8日の青森県東方沖地震において被災された方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を祈念致します。弊社は広告主様、購読者様の皆様のお支えの下、無事に新年を迎えられました。厚く御礼申し上げます。本年も一同、より一層充実した紙面作りに励んでまいりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

新春特集号
26面 京・生青年部 杜下氏に訊く
24面 青木光悦堂 嚥下調整の菓子
19面 フルタクリスマスセール
15面 ブルボン 仕事体験パーク